

国立大学法人東京外国語大学  
アジア・アフリカ言語文化研究所教員募集要項

1. 採用予定者 准教授または助教 1名

2. 採用条件

助教は、任期5年。再任不可。ただし、任期中に当研究所の准教授の採用公募に応募できる。また、任期3年目以降、審査を経てテニユアを取得し、准教授に昇任することがあり得る。

3. 応募資格

- (1) 応募者の専攻分野は、アジア・アフリカ（日本を除く）を対象とする言語学、文化人類学、歴史学とする。特に、アフリカ研究を重視する。
- (2) 応募者は、博士の学位を有する者、または、採用予定日までに取得見込みの者とする。
- (3) 応募者は、優れた個人研究能力のみならず、独創的・先端的な共同研究を企画・主導する能力を有する者とする。

4. 採用予定年月日 2012（平成24）年4月1日

（なお、相当の理由があれば、着任時期について考慮することがある。）

5. 提出書類

※職位を指定して応募すること。ただし、准教授と助教の双方に応募することができる。

※応募書類のうち(1)、(3)、(4)は日本語で作成すること。

(1) 履歴書 1通

市販の横書き用紙（若しくは、それに準ずるもの）を使用し、最近撮影の写真1枚を貼付する。

表（オモテ）面上部に、応募する職位（准教授、助教、准教授・助教の双方、のいずれか）を明記する。

学歴の末尾に、研究において使用できる言語を記載する。

(2) 博士の学位取得を証明する書類（コピー可）、もしくは、博士学位請求論文を提出済みであることを証明する書類 1通

(3) 研究経歴 1通（用紙サイズA4判、横書き4000字以内）

これまでに交流を持ってきたアジア・アフリカ地域の研究機関名に言及すること。

(4) 研究計画書 1通（用紙サイズA4判、横書き4000字以内）

共同利用・共同研究拠点である当研究所で、どのような共同研究を組織し、研究所の研究軸である基幹研究にどのように寄与できるか、その構想についても触れること。

なお、本研究所の共同研究等については<http://www.aa.tufs.ac.jp/>を参照のこと。

(5) 業績

(a) 業績一覧表 1通

(b) 主要業績 3点（コピー可）

紙媒体のもの他に、PDF化したものをCD-ROM等に保存して提出すること

が望ましい。

主要業績は、希望により返却するので、その場合は返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅配便での返却発送については、封筒に料金着払い(本人負担)のラベルを貼って同封すること。

- (6) 返信用定型封筒 2通(応募者自身の住所・氏名を記載、80円切手貼付)  
(応募書類の受領通知及び採否通知を郵送するため。)
- (7) 参考意見を聞くことのできる研究者2名(うち1名は以下の(8)推薦書を書く人物と同一で構わない)の氏名、所属、連絡先一覧 1通
- (8) 推薦書 不要(1通のみ提出も可)  
推薦書を提出する場合は、当研究所長宛とし、他の書類とは別に推薦者から直接、研究協力課共同研究拠点係に送付すること。推薦書を送付する封筒には、「アジア・アフリカ言語文化研究所人事推薦書在中」と朱書きで明記すること。締切日は他の書類と同じ。

## 6. 選考方法

第1次審査として書類選考を行い、第1次審査合格者を対象として面接による第2次審査を行う。

(面接は11月20日(日)を予定。面接対象者には10月末ごろに連絡する。面接の際の交通費は支給しない。)

## 7. 選考結果通知 2011(平成23)年12月下旬(予定)

- 8. 提出方法 提出する書類は、必ず書留郵送とする。  
提出期限は、2011(平成23)年9月28日(水)(消印有効)とする。  
郵送によらない書類は受け付けない。

宛先は次の通り。

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1  
東京外国語大学研究協力課共同研究拠点係

封筒に「アジア・アフリカ言語文化研究所人事応募書類在中」と朱書きで明記すること。

## 9. 募集についての問合せ先

〒183-8534 東京都府中市朝日町3-11-1  
東京外国語大学研究協力課共同研究拠点係  
アジア・アフリカ言語文化研究所人事選考委員会  
質問については、必ず文書または電子メールでお願いします。  
e-mail: aajimu@aa.tufs.ac.jp

(電話によるお問い合わせには、お答えできません。)